

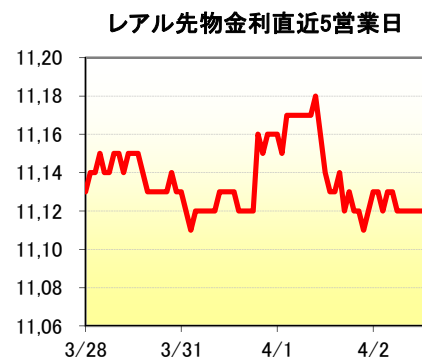
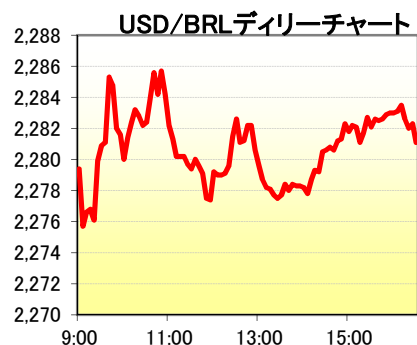
## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			3月28日	3月31日	4月1日	4月2日	4月3日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,2630	2,2690	2,2660	2,2690	2,2810	+0,0120
	USD/YEN	Spot	102,83	103,22	103,70	103,88	103,94	+0,06
	EUR/USD	Spot	1,3750	1,3778	1,3793	1,3762	1,3717	-0,0045
	BRL/YEN	Spot	45,48	45,45	45,84	45,78	45,59	-0,19
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	0,9970	0,8650	0,8710	0,9720	1,0070	+0,03
		1Year(p.a.)	1,3010	1,2000	1,2200	1,3580	1,4240	+0,07
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,95	10,95	10,98	10,97	10,95	-0,03
		1Year(p.a.)	11,37	11,39	11,39	11,34	11,27	-0,07
Stock	Bovespa		49.768	50.415	50.270	51.701	51.408	-293
Bond	CDS Brazil 5y		163,00	167,00	171,00	167,00	169,00	+2,00
	Global 40		113,400	113,325	113,400	113,150	113,300	+0,15

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
HSBCブラジルコンポジットPMI	--	51.0	50.8
HSBCブラジルサービス業PMI	--	51.0	50.8

## 3. 要人コメント

なし	
----	--

## 4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場は US\$1=R\$2.2720 で寄り付いた。
- 昨日のマーケット時間終了後にブラジル中央銀行は COPOM で政策金利を 0.25 ポイント引き上げ、11%となった。食品値上がりに伴いインフレが 2 年連続で目標レンジを超えて加速したことが背景となっている。声明では「金融政策の次のステップを判断するため、次回会合までマクロ経済シナリオの進展を注視する」とし、前回の声明で示唆された追加利上げの可能性の文言は今回は削除された。
- 本日のレアルは高値となる US\$1=R\$2.2720 で寄り付いた後、昨日の COPOM の結果を受けて次回以降の利上げの可能性が弱まったとの見方が強く、先物金利が大きく下落、レアルもつられて売りが優勢となった。
- 直ぐさま本日の安値となる US\$1=R\$2.2890 を付けた後、レアルは 2.2800 と 2.2900 の間で小幅に推移、結局 US\$1=R\$2.2810 でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。